

スタッフルーム



こんにちは！Y・Rです。

昔から食べることが大好きな私は、SNSなどで美味しそうなお店を見つけては、ランチに出掛けます。

カフェ、ラーメン屋、定食屋…とお店のジャンルは問いません！が、特にハンバーグに目がなく…もはや最近ではハンバーグ目当てでお店を選んでいるぐらいです。いまのおすすめは、北区楠にある「わがやのキッチン」の、ふわふわのハンバーグドリア(写真上)。



ハンバーグドリア



和風ハンバーグ



デミグラスハンバーグ

自分では絶対(笑)に作れないお店の味にうっとりしながらも、ペロリと完食♪仕事に育児に毎日バタバタと過ごしていますが、美味しいご飯を食べることがいまの楽しみです。

身体調和で発達を支援

研修会参加レポート (3/23・城彩苑)

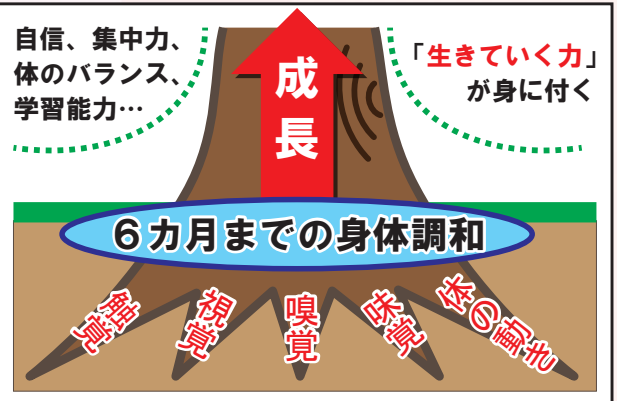
乳幼児期からの発達支援の知識と技術を学んでもらうための研修会を開催。医師や保育士など約130名もの参加がありました。講師は乳幼児期の体のバランス、身体調和の大切さを全国に発信されている、町村純子先生です。



町村先生は「木に例えるなら、乳幼児期は根っこの段階。しっかりとした根を育てないと、成長したとき体のバランスや集中力が身に付かない」「生後6カ月までに、自発的に飲みたい触りたいと、体を動かせるようにすることが大切」とわかりやすく解説していただきました。

実技指導では、水を飲むときの舌の動かし方で顔の表情、話し方までが変わってくることを参加者同士で体感でき、目から鱗の様子。

「保育現場で働いているが、食具の選び方や食べさせ方で発達に違いが出るとは知らなかった(保育士)」「歯並びの悪い子どもが増えている。関係機関と協力して改善に取り組みたい(歯科医)」などの感想がありました。



実技指導を行う町村純子先生(奥中央)

このような研修会を機に、熊本の子どものために職種を越えた発達支援のネットワークが構築できればと願っています。当院でも子育て相談会を、毎月第1、3水曜日に行っています。ぜひご参加ください。(吉田)

くありませんので…。と。特に専門分野や自分が興味のあるものに、AIに絶対に負けた

院長室 第17話 AI恐るべし



AI(人工知能)のchat GPTが話題になっていますが、使われたことはありませんか? ネット上で質問すると、AIがオリジナルな答えを返信してくれるツールです。現段階で人間以上の答えは出せませんが、賢さは半端なく、AI恐るべしです。試しに自分で書いた5千字の文章を「500字に要約して!」と頼むと、数秒後にはほぼ完璧な文章が返ってきました!▼もちろん会話もできます。「疲れが取れません」と相談すると「お疲れ様です。体を休めて体調管理に努めてくださいね。何かお手伝いできることがあれば遠慮なく言ってくださいね」と優しい言葉をかけられた感激!▼このツールを使って感じたのは、努力しても分からないこと、迷うことがあれば、その分野が得意な人(AI含む)の力を借りるべきだということ。何事も自分の力だけで達成できるものではありません。頑張っても行き詰まる時は、素直に「助けて!」とその道のできる人をお願いすることが、人生がうまくいく秘訣かと思えます。つまり日ごろから人とのご縁を大切に、良好な関係を築いておくことが肝要▼そしてAIでは回答できないような、自分の経験に基づく独創的な考え方や答えを、しっかりと持つこと。特に専門分野や自分が興味のあるものに、AIに絶対に負けた